

令和4年度 年間授業計画

東京都立練馬工業高等学校

教科	数学					科目	数学 I
クラス又は班	11	12	13	14	15	単位数	使用教科書・教材
担当者						3	スタートでつまづかない 新編数学 I (数研出版)

教科・科目のねらい(目標)

【知識及び技能】	【思考力、判断力、表現力等】	【主体的に学習に取り組む態度等】
小中学校で学んだ基本的な計算方法を確実に習得する。数と式の基本的な概念や原理・法則を体系的に理解するとともに、事象を数学化したり、数学的に解釈したり、数学的に表現・処理したりする技能を身に付けるようにする。	数と式を多面的にみたり、目的に応じて適切に変形したりできるようにする。 解決の過程や結果を批判的に考察し判断したりする力を養う。	数学のよさを認識し数学を活用しようとする態度、粘り強く考え数学的根拠に基づいて判断しようとする態度、問題解決の過程を振り返って考察を深めたり、評価・改善しようとする態度や創造性の基礎を養う。

学期(月)	指導項目	指導内容	評価基準			予定時数
			知	思	態	
1 学期	4 正負の数と数直線・絶対値 正負の数の大小	絶対値の性質 数の大小関係	○	○	○	6
	5 正負の数の加法 正負の数の減法	簡単な加法の計算 簡単な減法の計算	○	○	○	14
	6 加法と減法の計算 正負の数の乗法	加法と減法の混じった計算 簡単な数の乗法の計算	○	○	○	12
	7 正負の数の除法 四則演算	簡単な数の除法の計算 加減乗除の計算	○	○	○	7
2 学期	9 整式 整式の加法・減法	単項式・多項式 同類項、降べきの順	○	○	○	10
	10 整式の乗法・除法 展開の工夫	乗法公式 置き換えによる展開	○	○	○	11
	11 因数分解	因数分解の公式	○	○	○	11
	12 いろいろな因数分解	置き換えによる因数分解	○	○	○	7
3 学期	1 実数、平方根とその計算	実数の分類、平方根の計算法則 根号を含む式の計算、乗法公式の利用、分母の有理化	○	○	○	10
	2 一次方程式	いろいろな形の一次方程式の解法の復習 一次方程式の文章題	○	○	○	10
	3 不等式	不等号、不等式の解、数直線 不等式の性質、一次不等式の解き方、文章題、連立不等式 不等式の応用問題	○	○	○	7
					年間予定授業時間数	105

評価の方法	<p>【知識・技能】中間確認テスト、期末確認テスト、学年末確認テスト</p> <p>【思考力・判断力・表現力】中間確認テスト、期末確認テスト、学期末確認テスト、提出物、授業態度</p> <p>【主体的に学習に取り組む態度】出欠席、授業態度、振り返りシート</p> <p>観点別評価は各項目の点数によって評価する。 評定は、各項目の合計点数によって評価する。</p>
備考	<p>使用教科書にもとづいて上記の内容を進めてゆくが、ベーシックの時間においては、学習内容の復習を中心に行うようにし、生徒の実態を見ながら進めていく。</p> <p>年度当初に基礎学力診断テストを行い、科で基準を設けたうえで、Bクラスの人数が30%～40%程度になるように分ける。この計画はAクラスである。</p>

令和4年度 年間授業計画

東京都立練馬工業高等学校

教科	数学					科目	数学 I
クラス又は班	11	12	13	14	15	単位数	使用教科書・教材
担当者						3	スタートでつまづかない 新編数学 I (数研出版)

教科・科目のねらい(目標)

【知識及び技能】	【思考力、判断力、表現力等】	【主体的に学習に取り組む態度等】
小中学校で学んだ基本的な計算方法を確実に習得する。数と式の基本的な概念や原理・法則を体系的に理解するとともに、事象を数学化したり、数学的に解釈したり、数学的に表現・処理したりする技能を身に付けるようにする。	数と式を多面的にみたり、目的に応じて適切に変形したりできるようにする。 解決の過程や結果を批判的に考察し判断したりする力を養う。	数学のよさを認識し数学を活用しようとする態度、粘り強く考え数学的根拠に基づいて判断しようとする態度、問題解決の過程を振り返って考察を深めたり、評価・改善しようとする態度や創造性の基礎を養う。

学期(月)	指導項目	指導内容	評価基準			予定時数
			知	思	態	
1 学期	4 正負の数と数直線・絶対値 正負の数の大小	絶対値の性質 数の大小関係	○	○	○	6
	5 正負の数の加法 正負の数の減法	簡単な加法の計算 簡単な減法の計算	○	○	○	14
	6 加法と減法の計算 正負の数の乗法	加法と減法の混じった計算 簡単な数の乗法の計算	○	○	○	12
	7 正負の数の除法 四則演算	簡単な数の除法の計算 加減乗除の計算	○	○	○	7
2 学期	9 整式 整式の加法・減法	単項式・多項式 同類項、降べきの順	○	○	○	10
	10 整式の乗法・除法 展開の工夫	乗法公式 置き換えによる展開	○	○	○	11
	11 因数分解	因数分解の公式	○	○	○	11
	12 いろいろな因数分解	置き換えによる因数分解	○	○	○	7
3 学期	1 実数、平方根とその計算	実数の分類、平方根の計算法則 根号を含む式の計算、乗法公式の利用、分母の有理化	○	○	○	10
	2 一次方程式	いろいろな形の一次方程式の解法の復習 一次方程式の文章題	○	○	○	10
	3 不等式	不等号、不等式の解、数直線 不等式の性質、一次不等式の解き方、文章題、連立不等式 不等式の応用問題	○	○	○	7

年間予定授業時間数 105

評価の方法	<p>【知識・技能】中間確認テスト、期末確認テスト、学年末確認テスト</p> <p>【思考力・判断力・表現力】中間確認テスト、期末確認テスト、学期末確認テスト、提出物、授業態度</p> <p>【主体的に学習に取り組む態度】出欠席、授業態度、振り返りシート</p> <p>観点別評価は各項目の点数によって評価する。 評定は、各項目の合計点数によって評価する。</p>
備考	<p>使用教科書にもとづいて上記の内容を進めてゆくが、ベーシックの時間においては、学習内容の復習を中心に行うようにし、生徒の実態を見ながら進めていく。</p> <p>年度当初に基礎学力診断テストを行い、科で基準を設けたうえで、Bクラスの人数が30%~40%程度になるように分ける。この計画はBクラスである。</p>